

鍍絵巡りシリーズ第9回

原村菖蒲沢・払沢地区の鍍絵巡り

ハヶ岳連峰から西になだらかに傾斜する原村は、標高 1,000mを中心として森林と農用地が広がる自然豊かな村です。東にはハヶ岳、北に霧ヶ峰高原、北西はるか向こうは北アルプス、南には甲斐駒ヶ岳を望み、村のどこにいても四季折々の素晴らしい景観を体感できます。

人々は昔から高冷地での農業に苦勞し、漆喰壁の米倉を建て、各家の願いを込めて「鍍絵」を施していました。個性豊かな鍍絵の点在する風景が原村の魅力のひとつでもあります。

今回は中央線青柳駅から広大に広がる農用地をはさんで原村の玄関口：菖蒲沢地区、役場・学校・図書館・スーパーなどが集まる原村中心部の払沢地区の鍍絵を巡ります。数々の鍍絵に加え、きれいに刈り込んだ蔵をすっぽりと覆う防風生け垣もまた蔵の街に彩りをそえ、蔵を大切に守ってきたこの地の人の心をうかがうことができます。

緑と光あふれる田園風景をたのしみながら、宝さがしの気分で原村の鍍絵を巡ってみませんか。



- ・開催日：2022年10月10日（月）
- ・コース：青柳駅（トイレ）－菖蒲沢（鍍絵4件）－室内公民館－図書館前公園（昼食・トイレ）－払沢（鍍絵11件）－原村役場（トイレ）－判ノ木－青柳駅（トイレ）
- ・距離：約15km
- ・集合：青柳駅 9時20分
（甲府 8:16→葦崎 8:29→穴山 8:36→長坂 8:55→小淵沢 9:02→青柳 9:17）
- ・解散：青柳駅 15時（予定）

(青柳 15:10→小淵沢 15:38→長坂 15:45→穴山 15:56→葦崎 16:04→甲府 16:17)

- 参加費：会員 300 円 一般 500 円
- 持ち物：昼食 飲み物 雨具 ウォーキングダイアリー(会員のみ) 保険証等
- 担当者：小澤 久 村松光比古
- その他：標高差約 150mで、スタート地点から昼食場所に向かっては上り、帰りは下りとなります。青柳駅から原村の台地にかかるまでのしばらくは急な上り坂、帰りには一部未舗装の林道も歩きます。